



花 ひらく
夢 ひらく

町 づくりの実現！

施政方針 2017

平安正盛町長は、平成29年第1回
議会定例会の開会にあたり、平成29
年度施政方針を述べました。一部抜
粋及び修正して掲載します。

全文は町ホームページに掲載して
います。

町政は

町民が幸せな生活を演じる（送る）ための舞台づくり

西

暦2017年、平成29年の第1回知名町議会定例会が開催されるにあたり、29年度の町政に臨む施政方針を明らかにすると共に、町長就任五期目の最終年度としての一般会計をはじめ各特別会計の予算案並びに予算に係わる諸施策等の関連議案を提案いたし、議会の皆さんをはじめ町民各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

昨年は町制施行70年の記念すべき節目を迎え、「みんなで創り みんなで育む みんなの町」をキーワードに各種記念事業・イベントに取り組みしました。町民をはじめ全国各地の沖洲会の皆さんや関係機関から多くの参加を頂き、名誉町民の顕彰、町民栄誉賞や町政功労表彰、フローラル音頭の選定などを実施し、先人達が築いた歴史を顧みながら、次の新しい世代へのバトンタッチとして記念すべき節目を飾る事ができました。

29年度の当初予算各会計において対前年度比で増減はあるものの、基本的にはこれまでと同様に「町政は町民が幸せな生活を演じる（送る）ための舞台づくりである」を基本理念に、「人間（ヒト）・資源（モノ）・財源（カネ）」の三

ゲンを大切にする町政の推進を基本に、国・県の動向を注視しながら、山積する多くの課題解決のため限られた財源を有効且つ効率的・重点的に配分し、豊かで・明るい・住みよい・明るい町づくりに努め、「輝く知名町」建設に向けた予算編成とし、同時に財政状況も概ね好転した事による積極的な編成にも努めましたので、町民の皆さん方のご理解・ご協力を心からお願い申し上げます。

地方創生への対応

地

方創生に対する取り組みは、情報支援や人的支援の拡充を柱とした国の27年度補正での

「地方創生加速化交付金」をはじめ、更に地方創生の取組みを進化させた28年度予算の「新型交付金」を活用すると共に、町単事業の中で「地方創生総合戦略」に繋がる事業に一般財源を重点的に配分し、「まち・ひと・しごと創生」の実現に積極的に取り組んでいます。

行財政改革の推進・強化による財政の健全化

第

3次行財政改革大綱（集中改革プラン）に引き続き、その後

においても大綱の数値目標の進捗状況を検証しながら、町政を取り巻く状況の変遷に適宜対応すべく取り組んで参りました。その結果、事務事業・組織機構の見直しをはじめ給与・定員の適正化等が図られ、財政の面においても経常収支比率の改善や実質公債費比率の削減等、財政の健全化も概ね好転しているところであります。

なお、この間に法令等に基づく事務事業の増加や、町単独の新規事業の創設等で業務の拡大が行われなが